



一所懸命競技して、笑顔溢れる三日間でした! 「学年別体育大会」実施!

10月4日～6日、学年別の体育大会を行いました。黒崎中学校では、3年前からコロナ対策として、学年別で実施していますが、平日開催にもかかわらず、連日、多くの保護者が来られ、会場で応援していただきました。生徒の皆さんの一所懸命に競技する姿、全力を出し切る姿に、多くの元気と感動をもらいました。1年生ははつらつと、2年生は精一杯楽しみ、3年生は中学生生活最後の体育大会を思い出に刻むように、演技していたのが印象的です。特に各学年のリーダーが素晴らしく、体育委員さんを中心にしっかりまとまっていました。また、夜中に雨が降って開催が心配された2年生の大会の時、当日の朝、時間通りに始めるために、体育科だけでなく、多くの先生方が早朝からグラウンド整備をしてくれていました。このように学校全体で成功させようとした体育大会、生徒・先生・保護者が、同じ時間と感動、笑顔を共有できたこともあり、大成功だったといえるのではないのでしょうか。

閉会式でも伝えましたが、学年体育大会はどの学年も立派にやり遂げました。一つ終わればすぐに次へのスタートです。体育大会の成功を胸に、次の目標に向かっていきましょう。各学年の体育委員さん、本当にお疲れさまでした。

画像は全て削除しています。
ご了承ください。

体育大会 各学年順位

<1年生>優勝:2組 準優勝:3組

<2年生>優勝:1組 準優勝:4組

<3年生>優勝:1組 準優勝:4組

☆PTAの役員の皆様には、3日間にわたり、受付と広報業務で、体育大会運営のお手伝いをいただきました。本当にありがとうございました。

校長室より 【いいネタ】
SNSの投稿で、ある人がとんでもない失敗をした話を載せたのですが、その書き込みは「人間の人生は、一生ネタづくり! いいネタができましたね」とあったそうです。放送作家の小山薫堂氏は、著書の中で「何かしようとするとき、僕は自分に問いかけます。『それって、後々エピソードになる?』」小山氏は日々、意識してエピソードを作るように心掛けていて、そうして作ったエピソードを「未来への貯金」と呼んで大切にしているとのこと。先週終わった体育大会はエピソードの宝庫。勝つても負けても間違えても、それは立派な未来への貯金。大人になっても忘れないものです。現に私は、中三の体育大会でやってしまった大失敗、今でも覚えています。今では笑い話のいいネタになっていますよ。(宮)